

あなたも「聞き書きスト」になってみませんか？

聞き書きスト養成講座 2026（令和8）年度 全3回

会場 紫波町情報交流館 中スタジオ（図書館2階）

定員
20名

「聞き書き」とは、一人の「話し手」に対して一人の「聞き手」が、話し手の生活や仕事の話などを聞き、その知恵や技、ものの考え方や生き方を学びながら、文章にまとめること。町にその記録を残す人＝「聞き書きスト」です。

第1回

9月6日（日）

10：00～16：00

持ち物 パソコン・録音機器・イヤホン

やってみよう！聞き書き

質問づくりから、インタビュー、書きおこしまで聞き書きとは何か、質問の作り方、聞き書きの実践、録音、パソコンでの書きおこしまでを体験します。

第2回

10月4日（日）

10：00～15：00

持ち物 パソコン・録音機器・イヤホン

聞いたものを形にしよう！

書きおこしの仕方、原稿のまとめから、作品完成までをめざします。

第3回

11月29日（日）

10：00～12：00

聞き書き発表会

仕上げた作品を持ち寄って小さな発表会をします。

録音機器はスマートフォンでも可。
ただし、録音したインタビュー音声をパソコンに取り込む作業があります。
ご不明な点はスタッフまで。

関連開催 「紫波の農業を知る勉強会」

* 勉強会への参加は任意です。詳細は裏面に。

講師 塩野 米松 氏 しおの よねまつ 氏（作家、聞き書きの名手）

1947年秋田生まれ。芥川賞候補4回。小説やエッセイ、絵本と幅広い執筆活動を行う傍ら、人々の暮らしや職人の仕事を追って各地で聞き書きを続けている。著書に法隆寺の最後の棟梁といわれた西岡常一氏やその弟子に聞き書きした『木のいのち木のころ』のほか、『失われた手仕事の思想』など多数。第1回聞き書き甲子園より講師を務める。



参加無料・要申込

紫波町図書館カウンター
または電話 019-671-3746
または右 申込フォーム

申込フォーム



聞き書きスト養成講座 2026 関連開催

紫波町の基幹産業である農業を知ることは、町の人の話を聞くときにとても大事なこと。聞き書きをする前に知っておきたい、農家の仕事や暮らしについて学ぶ勉強会です。

紫波の農業を知る勉強会 全 3 回

定員
10名

第1回

9月5日(土)

13:30 ~ 15:30

紫波町図書館 ミーティングルーム

第一回 稲のこと

第2回

10月3日(土)

13:30 ~ 15:30

紫波町情報交流館 小スタジオ

第二回 農家の仕事

第3回

11月29日(日)

13:30 ~ 15:30

紫波町情報交流館 小スタジオ

第三回 百姓の暮らし

聞き書きスト養成講座を
受講希望の方
または修了済みの方を
対象とした勉強会です。

* 勉強会への参加は任意です。

講師



塩野 米松 氏

しおの よねまつ 氏 (作家、聞き書きの名手)



長澤 聖浩 氏

ながさわ まさひろ 氏 (農家)

町内の地域文化や郷土史を書き伝えることをライフワークとする。主な著書に『農家の年中行事』、『稲は人の足音を聞いて育つ』など。